

<10月>

交通事故・件数 85件 (277)
 傷者 39人 (351)
 死者 0人 (4)
 火災・件数 4件 (20)
 救急・回数 84回 (805)
 ()内は今年1月からの累計

報 廣

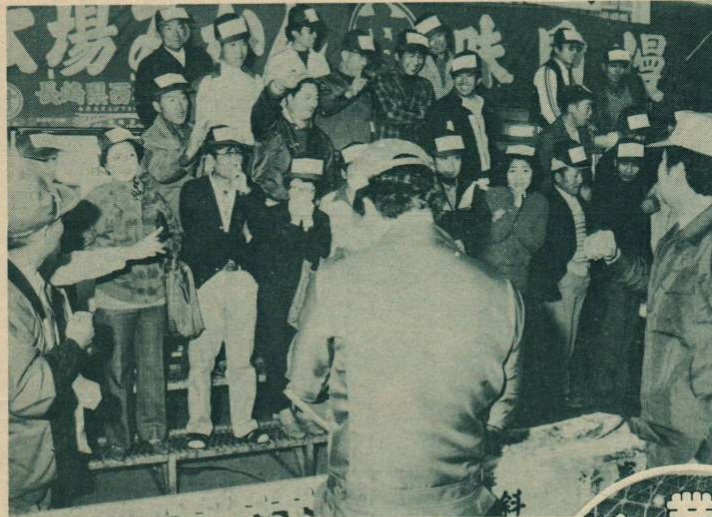
おおだて

11月16日号 (No.331)

● 編集と発行 — 大館市役所 (電話49-3111)
 ● 発行年月日 — 昭和57年11月16日
 ● 発行日 — 毎月1・16日

広報紙は、行政協力員を通じて全世界に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

◀広報は早めにまわしましょう▶



◀市場まつりでは、模擬セリ、地場野菜や魚貝類の特売、カラーテレビなどが当たる量目当てクイズ、ゲームなどが行われました。

▼健康とくらし展では長生きコーナー、薬と健康などのパネル展示 成人病予防の料理教室のほか健康相談も行われました。

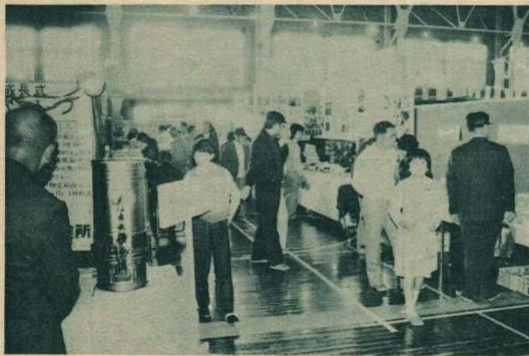


▼農産物展には、農作物が三年ぶりに豊作となったため、みごとに野菜や果物がズラリ並べられました。



産業祭

「地元産品の愛用で確かな発展」
 「第三回産業祭」が中央公民館を主会場に十月三十日から五日間にわたって開催されました。
 中央公民館の「農産物展、商工展」には当市の基幹産業である木製品、金属製品、食料品、農産物などが一堂に陳列され、訪れた人たちは地元産品のすばらしさを再認識していました。また卸売市場の「市場まつり」は、市場の仕組みを知ってもらおうと開催されたもので、入場者が参加しての模擬セリや生鮮食料品の特売などが行われ大勢の人たちでにぎわいました。
 このほか「健康とくらし展」「婦人まつり」など各会場とも昨年を大幅に上回る人出があり盛況でした。



▲商工展には、木製品、機械金属製品、食料品などの新製品、アイデア製品が多く出品され、訪れた人たちの高い関心を集めました。



夜間の交通事故を防止し、昼間に比べ致死率は3倍

夜間の交通事故は、昼間に比べて死亡につながるケースが非常に高く、昼間の約3倍にもなっています。

これから夜の長くなる冬場に向かい、運転にはより一層の注意が必要です。そこで夕暮れから夜間にかけての交通事故を防止するため、ドライバーの皆さんは次のような点に十分注意してください。

- ・ライトは早めにつけよう
- ・スピードは昼間より控えめに
- ・歩行者の横断には十分な注意を
- ・眠くなったら車を止めて休みましょう
- ・見通しの悪い交差点やカーブでは合図を



「国民年金についてのご相談をどうぞ」 年金相談所を開設

日本人の平均寿命は伸び「男七十五歳、女八十歳」の時代になりました。最近の出生数の減少と相まってわが国の高齢化は急速に進んでいます。
 「年をとって働けなくなったら」と考えると、これぞ老後の生活は不安になります。そこで老後の所得保障としての年金制度はますます重要なものとなってまいりました。

皆さんの年金に対する期待も大きい反面、不安や疑問も多いことでしょう。「年金をもらえるのだろうか」「年金額はどのくらいか」などいろいろ知りたいことがあると思います。

市では、十一月を「国民年金普及推進月間」とし、皆さんに年金への理解を深めていただくため、年金相談所を開設し、皆さんのご相談に応じます。お気軽にどうぞ。

相談所 市役所保険年金課年金係

(☎49-3111内線239)

秋田県国民年金課

(☎0188-601344)